

# 瑞穂市図書館だより

「読書のまち みずほ」をめざして、子どもの読書活動を推進しています。

2024. 01 第92号

本館 058-326-2300

分館 058-328-7070

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひいたします。

1月6日(土)は、恒例の「おみくじ福袋」を両館で開催します。どんな本に出会えるでしょうか、ご参加お待ちしております。

また1月22日(月)から31日(水)までは、蔵書点検作業などにより休館します。2月1日より開館いたします。ご迷惑をおかけしますがよろしくお願いいたします。



## 1月のイベントカレンダー



<https://www.library-mizuho-gifu.jp>

日	月	火	水	木	金	土
	1 休館日	2 休館日	3 休館日	4 休館日	5	6 ＜両館＞ おみくじ福袋 ＜分館＞ おはなしの会
7	8	9 休館日	10	11 ＜分館＞ わいわい広場 (子育て支援 センター主催)	12 ＜本館＞ おはなしの会	13 ＜分館＞ おはなしの会
14	15 休館日	16	17	18	19 ＜分館＞ おはなしの会	20 ＜分館＞ おはなしの会
21	22 休館日	23 休館日	24 休館日	25 休館日	26 休館日	27 休館日
28 休館日	29 休館日	30 休館日	31 休館日	22日(月)から31日(水)まで 蔵書点検・図書整理日 のため休館します		

「おはなしの会」

【分館】 毎週土曜日 14:30～ 絵本フロア

「未就園児向けおはなしの会」

【本館】 第2金曜日 10:30～ 2階・学習室

【分館】 第4金曜日 10:30～ 絵本フロア 今月のみ 第3金曜日

「映画鑑賞会」

【本館】 5/21、9/17、12/17、3/17 14:00～ 2階・学習室 定員20名

## 新刊PICKUP!

一般・児童



### 『ヘンな矢印標識』

本館所蔵

山崎 賀功//著 写真 <514.2/ヤ>

車の運転をしない人でも、目にすることが多いであろう「道路標識」。その中でも本書は、全国にある変わったタイプの「矢印標識」を、エリア別に紹介してくれます。矢印がうねうねと曲がっていたり、分岐が6本以上あったり、標識と一緒に何個か並んでいたりと…。そんな個性豊かな標識の世界を、のぞいてみませんか？



### 『おいしく!きれいに!魚の食べかたずかん 1』

小倉 朋子//監修 <児/596/オ> 両館所蔵

日本には、魚を使った料理が多くありますね。でも、皮や骨や内臓などがあって、どうしたらきれいにおいしく食べられるのかと難しく感じたことはありませんか。この本には、それぞれの魚料理を食べる時のコツやマナーが写真とイラストでとてもわかりやすく解説されています。これで悩み解決! シリーズ全3巻。

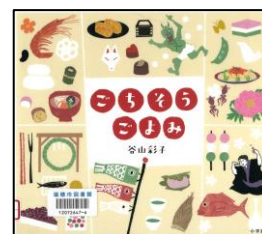
※他にもまだまだあります♪ 一般(毎週土曜日発行)・児童(隔週土曜日発行)の新刊案内をご覧ください。両館お取り寄せできます。貸出中の場合は、予約できます。お気軽にお尋ねください。

### 『ごちそうごよみ』

両館所蔵

谷山 彩子//作 <E/タ>

日本が親しんでいる行事は、お正月や雛祭り、ハロウィン、クリスマスなど、海外由来のものも多いため本当に様々。それらの行事について考えてみると、頭の中に「ごちそう」が広がってきませんか? そんな行事のごちそうについて、かわいいイラストとともに、たくさんの知識も紹介してくれる、大人も楽しい一冊です。



### 『100ぴきかぞく ゆうえんちへいく』

両館所蔵

古沢 たつお//さく <E/フ>

ねこの一家は訪れた遊園地でチケットを買います。「おとな2まいとこども98まいください」。なんと、お父さんお母さん、そしてアーニにヨムにララにゴロにドコ…98匹の個性豊かな子どもたちがいる100匹家族なんです! 1日みんなで元気いっぱい遊びます。ページをめくってお気に入りの子をさがすのも楽しい1冊。





## 本館 テーマブック

### 今月のテーマ

『今、ラジオが熱い!』

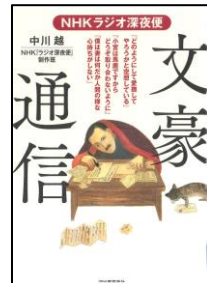


今、ラジオが再び脚光を浴びています。スマホのアプリやインターネットでも聞けるようになり、静かなブームがおきているようです。そこで今月は、ラジオに関する本を集めました。ラジオの裏側やラジオパーソナリティのエッセイなど、ラジオの世界をちょっとのぞいてみませんか。



『いつものラジオ』  
村上 謙三久//著  
〈699.6/ム〉

学生・主婦から常連投稿者まで、多彩なラジオリスナー16人がラジオについて語っています。



『NHKラジオ深夜便 文豪通信』  
中川 越//著  
〈910.2/エ〉

夏目漱石など名だたる文豪たちの書簡から、素顔と生き様がみえてきます。ラジオの人気コーナーを書籍化した1冊。



『ラジオ・ガガガ』  
原田 ひ香//著  
〈913.6/ハ〉

実在するラジオ番組が次々登場! ラジオに耳を傾ける人々の姿を描く、老若男女6篇の人生を切り取った短編集です。



『サタデーエッセー』  
沖方 丁//著  
〈914.6/ウ〉

作家沖方丁が人間の数え方、食と命など、NHKラジオで語った話をまとめ直したエッセイです。

※ 4冊すべて本館所蔵

## 分館 テーマブック

### 今月のテーマ

『干支・りゅう・鬼・雪の本』



『ほんのなかのドラゴン』〈E/A〉 分館所蔵

トム フレッチャー//ぶん グレグ アボット//え〈E/A〉  
本の中のたまごから、ドラゴンが生まれたよ。かわい  
いおはなをくすぐってみたら、「はっくしょん!」ドラ  
ゴンの口から火が出てきて、本が燃えちゃった!

ふーっと息をふきかけたり、ページをパタパタしたり  
して、ドラゴンを助けてあげよう! 本の世界に入り込  
んで楽しめる絵本です。

リブ  
L・I・B

ヤングアダルト

YA向け

おすすめの本



『青の刀匠』

両館所蔵

天沢 夏月//著 〈913.6/A〉

高校生の沙コテツは、突然の火事に遭い、父親は意識不明の重体となり、自身も心身ともに傷を負った。母親とは疎遠になっており、ひとりぼっちになってしまった彼は、遠縁にあたる老婦人・剣田かがりに引き取られる。彼女の仕事は火を扱う刀鍛冶。コテツは、火を恐れながらも彼女の弟子となり、様々なことと向き合っていく。



『ぼっち現代文 わかり合えない私たちのための〈読解力〉入門』

小池 陽慈//著 〈児/817/コ〉 両館所蔵

学校など日々の生活の中で、ときに私たちは人間関係がうまくいかず悩むことがあるかもしれません。著者で予備校の現代文講師である小池さんもそういった経験をたくさんしたそうです。そんな小池さんが人間関係を考えるうえで助けとなった10冊の本を使って、読解力も鍛えながら、人はどうしたら分かり合うことができるのかを考えていきます。



蔵書点検って、何してるの?



1月22日(月)から1月31日(水)まで蔵書点検のため長期休館いたします。「そんなに長い間休館して、何をしてるの?」とカウンターでお尋ねがあります。

蔵書点検は、図書館の本が正しい場所にあるか、行方不明になっていないかを確認する作業です。全ての本のバーコードを一冊ずつ読み取り、データと照らし合わせていきます。お求めの資料を正しく早く提供するために欠かせない作業です。

ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いします。

